

---

平成26年度

事業報告書

---

自 平成 26 年 4 月 1 日  
至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 よこはま学校食育財団

# 平成26年度 事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

## 事業の状況

\* ( ) 内は、25年度実績

平成26年度事業計画に基づき、次の諸事業を行いました。

### 1 学校給食用物資の調達・斡旋に関する事業 (定款第4条第1項第1号関係事業)

#### (1) 学校給食用物資の調達

横浜市からの委託により、次のとおり学校給食用物資を一括購入し横浜市立の給食実施校へ供給しました。

ア 対象学校数	350 校	(351校)
イ 年間取扱額	8,575,521,531 円	(8,077,344,397円)
(ア) 主食(パン・米飯)及び牛乳等の取扱額	3,239,320,698 円	(3,126,364,983円)
(イ) 副食物資(食肉類・冷凍食品類・卵類・野菜果実類・調味料等)の取扱額	5,190,065,069 円	(4,805,821,714円)
(ウ) 冷凍食品類管理委託料	146,135,764 円	(145,157,700円)

#### (2) 学校給食用物資納入業者の登録

新規納入業者1者(管理委託)を登録するとともに、2者の登録抹消を行いました。

学校給食用物資納入業者登録状況(平成27年3月31日現在) ( )は内数で組合 (単位:者)

	パン・米飯・牛乳	冷凍食品	一般食品	青果	鶏卵	食肉・食鳥	その他(組合・管理委託)	計
年度当初登録件数	4(1)	26	26(1)	35	7	39	30(3)	167(5)
新規登録							1	1
登録抹消						2		2
年度末登録件数	4(1)	26	26(1)	35	7	37	31(3)	166(5)

\* 業者数は延べ業者数。年度末実登録業者数は105者+4組合(年度当初:106者+4組合)

### 2 食の安全・安心への取組及び食に関する情報の発信に関する事業 (定款第4条第1項第2号関係事業)

#### (1) 給食相談員の巡回 巡回相談校数 延べ 559校(567校)

物資の衛生上の安全性及び適正な納品の確保を図るために、納入業者の学校納入時に、品質、規格、鮮度等の納入状況等を調査するとともに、学校長及び給食関係職員に対する給食相談等により学校を支援しました。

#### (2) 物資納入業者等への訪問指導 訪問数 25件(21件)

衛生検査により衛生指導が必要と思われる納入業者や、新規登録納入業者に対する訪問指導を行い、再発防止等を図りました。

(3) 食品衛生検査等

物資の安全・安心の確保のため、学校に納入された物資を回収し検査を実施するとともに、アレルギー物質及びヒスタミンについては、学校納入前に事前に抜き取り、検査を実施しました。

ア 検査機関 一般社団法人 日本海事検定協会  
一般財団法人 日本冷凍食品検査協会

イ 検査検体数 400検体 (392検体)

ウ 総検査項目 4,726項目 (4,902項目)

エ 検査食品及び検査項目

(ア) 微生物検査 127検体 (110検体)

食品分類	品名	検査項目
食肉・食鳥・食肉加工品類	豚肉、鶏肉、牛肉、ベーコン等	生菌数、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸管出血性大腸菌 0-157、カンピロバクター等
卵類	鶏卵	生菌数、サルモネラ、抗菌性物質、ハウユニット
冷凍食品類 (水産加工品類)	カレイ立田揚げ、ししゃもフライ等	生菌数、大腸菌群、E.coli
冷凍食品類 (魚介類)	イカ短冊	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ等
豆腐類	木綿豆腐、絹ごし豆腐、生揚げ、油揚げ等	生菌数、大腸菌群、黄色ブドウ球菌
冷凍食品類 (穀類)	ナン (冷)	生菌数、大腸菌群
一般食品類 (デザート類, 豆類, 飲料)	豆乳、発酵乳 (プルー)、アイスデザート	生菌数、大腸菌群、乳酸菌数

\*検査結果：鶏肉、豆腐類で14検体が、大腸菌群、カンピロバクター等で陽性となり、その都度、事業者へ改善指導を行いました。

(イ) 食品添加物・理化学検査 54検体 (35検体)

食品分類	品名	検査項目
一般食品類 (デザート類, 缶詰)	あんず、パイン、アセロラゼリー、杏仁ゼリー等	合成着色料、サッカリンナトリウム、保存料、漂白剤 他
青果類 (野菜類)	もやし等	次亜塩素酸ナトリウム
冷凍食品類 (魚介類)	むきえび	二酸化硫黄、抗菌性物質

\*検査結果：すべて規格基準に適合していました。

## (ウ) 残留農薬 51検体(53検体)

食品分類	品名	検査項目
青果類 (野菜類)	きゃべつ、こまつな、にんじん、えだまめ、とうもろこし、かぼちゃ、たまねぎ、じゃがいも、ピーマン、とうがん、にんにく、さやいんげん、オクラ 等	BHC、DDT、EPN、アルドリン、エンドリン、カルボフラン、ジクロロポス、ダイアジノン、ディルドリン、パラチオン、マラチオン等 80項目

\* 検査結果:残留農薬等の残留基準にすべて適合していました。

## (エ) 遺伝子組み換え 11検体(9検体)

食品分類	品名	検査項目
一般食品類 (豆類,調味料類,缶詰)	だいず、スイートコーン、豆乳、みそ等	遺伝子組み換え(定性PCR法)

\* 検査結果:すべて陰性でした。

注)定性PCR法:DNA(遺伝子)の特定部位を増幅して、特定のDNAが含まれているかを確認する検査方法

## (オ) アレルギー物質 66検体(84検体)

食品分類	品名	検査項目
冷凍食品類 (水産加工品類, 調理加工品類)	ミートボール、タラポーション、ナン、ししゃもフライ、きびなごフライ、いかリングフライ 等	卵たんぱく質(2種類のELISA法)
魚肉練り製品類	ちくわ、さつま揚げ、かまぼこ	卵たんぱく質(2種類のELISA法)

\* 検査結果:事前検査で「さつま揚げ」(11/19検査)、「ちくわ」(1/30検査)、「ししゃもフライ」(2/23検査)から卵アレルギー物質が微量検出されたため、食物アレルギー(卵)の対応をしている児童への提供が行われないように、学校へ「お知らせ(注意喚起)」を出しました。また、製造業者への指導を行いました。他は、すべて基準値以下でした。

注)ELISA法:特異性の高い抗原抗体反応を利用し、酵素反応に基づく発色・発光をシグナルに用いることで試料中に含まれる抗体又は抗原の濃度を検出・定量する際に用いる検査方法。

## (カ) その他(異物選別、肉種鑑別、重金属、ヒスタミン、乳成分等) 91検体(101検体)

食品分類	品名	検査項目
一般食品類 (缶詰,レトルト類)	スイートコーンホール缶、寒天缶、パン缶、たけのこ缶、マッシュルームスライス、トマト缶、ひじき等	重金属(Pb、Sn)、異物選別、レトルト
冷凍食品類 (魚介類,水産加工品類)	あじ開き、あじフィレフライ、さば、さんま 等	ヒスタミン
食肉・食鳥類	牛肉、豚肉、豚(ひき肉) 等	肉種鑑別
牛乳類	牛乳	牛乳成分規格(乳脂肪分等)

\* 検査結果:成分規格等の基準に不適のものはありませんでした。

(4) 放射性物質の測定

毎日、小学校を1校選定して摂取量の多い主食（パン、ご飯）及び牛乳を中心に検査を実施しました。

外国産の物資は検査対象外とし、一括納入物資（1か月分まとめて納入する物資）は、月初めに一括して検査を行いました。

ア 検査機関 一般社団法人 日本海事検定協会  
一般財団法人 日本冷凍食品検査協会  
横浜市衛生研究所  
横浜市中心卸売市場食品衛生検査所（本場・南部市場）

イ 検査検体数 700検体（2,070検体）

（単位：検体）

食品分類	主食	牛乳	青果類	食肉・食鳥	冷凍食品	一般食品	海産物	計
検査検体数	221 (211)	180 (185)	40 (1,018)	11 (198)	31 (31)	173 (365)	44 (62)	700 (2,070)

注1) 一般食品には乾物類、豆腐類を含む

注2) 主食：米、胚芽米、麦、パン類

(5) 学校給食用物資納入業者衛生管理講習会

給食用物資の品質保持及び衛生管理の徹底を図るため、次のとおり学校給食用物資納入業者を対象に、衛生管理講習会を開催しました。

開催日	開催場所	講師	参加人員
平成26年7月29日	横浜市社会福祉センター	横浜市港南区福祉保健センター 生活衛生課 食品衛生係長	193人

(6) ホームページによる給食用物資に関する情報発信

ホームページにより、給食用物資の産地情報及びアレルギー情報等を毎月発信し、保護者及び学校関係者へ情報提供を行いました。

なお、放射性物質の測定結果については、横浜市教育委員会ホームページにより、情報提供を行いました。

### 3 地産地消及び食育の推進に関する事業（定款第4条第1項第3号関係事業）

#### (1) 地産地消の推進

- ア 給食実施校への横浜市内産野菜の一斉供給  
地産地消の良さを伝えるため、11月の地産地消月間に横浜市及びJA横浜と協力し、横浜市内の給食実施校全校へ市内産野菜を供給しました。
- イ 地産地消に関する映像ソフト等の制作【新規】  
学校での活用を目的に、地産地消に関する映像ソフト等の資料を制作しました。

#### (2) 食育の推進

##### ア イベントの開催

##### (ア) 食育講演会の開催（同日開催「食育イベント」）【新規】

アレルギー疾患の子ども達の保護者、幼稚園・保育園関係職員、教職員等を対象に、安心して小学校生活を送ることができるように食物アレルギーの講演会を開催しました。

同時に未就学児・小学校低学年児童の保護者が講演会に参加しやすくするため、子どもたちを対象に食事の大切さや食べ物について興味関心を持ってもらえるよう、別室において「紙芝居」、「ぬりえ」、「折り紙」の「食育イベント」を実施しました。

- ・実施日時 平成26年8月1日（金）9:30～12:30
- ・場 所 関内ホール（大ホール、和室）
- ・講 師 国立病院機構相模原病院臨床研修センターアレルギー性疾患研究部  
管理栄養士 長谷川実徳先生
- ・参加人員 講演会 342人  
食育イベント 14人



『講演会の様子』



スーパーなどで手軽に手に入る卵・乳・小麦不使用の食品も紹介されました。

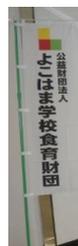


『食育イベント』  
～食育カルタを使った  
チーム対抗のカルタとり～

##### (イ) 親子料理教室の開催

親子で楽しく給食メニューの料理をしながら、食文化や健康的な食事について学び、さらに地産地消の良さを知り、自らの食生活に生かすことを目的に、今回は「野菜を食べよう」をテーマに親子料理教室を開催しました。

- ・実施日時 平成26年7月30日（水）、31日（木）10:00～15:00
- ・場 所 横浜市技能文化会館 調理室
- ・参加人員 44人（子ども22人、大人22人） 内訳（30日 22人 31日 22人）



調理実習の様子



【メニュー】  
ごはん、手作りシュウマイ、  
切り干し大根のごまずあえ、  
なすとじゃこの甘辛煮  
すましそうめん、トマトゼリー



(ウ) 「子どもアドベンチャー」への参加

保護者及び児童を対象に「もっと知りたい！給食のこと、食べ物のこと！」をテーマに学校給食や調理に関わる「なるほど！」を実感していただけるよう多くのプログラムを用意しました。1階には「給食献立」「さかなの話」等を、5階には「大型調理器具を扱ってみよう」「じょうずにはしを使おう」「ちりめんモンスターをさがせ」の体験型プログラムを用意しました。

- ・実施日時 平成26年 8月19日（火）・20日（水）10:00～15:00
- ・場 所 横浜関内ビル1階会議室、5階本財団会議室
- ・参加人員 20日 208人、21日 246人 計 454人（子ども 276人、大人 178人）

\*「子どもアドベンチャー」は、夏休みを体験学習等の一つの機会ととらえ、キャリア教育の視点から、市内在住の小・中学生を対象に市役所をはじめとする様々な仕事を見学・体験できる事業です。



「さかなの話」



「大型調理器具を扱ってみよう」



「じょうずにはしを使おう」

(エ) 食材塾の開催

円滑な物資調達・検収を目的に、物資納入業者等を講師に学校給食関係者の食材知識を深めるための研修会を開催しました。

a 第1回食材塾

はっこう乳（プルーン）を製造している雪印メグミルク株式会社海老名工場を見学しました。実際に生産ラインを間近で見学させていただき、はっこう乳や牛乳の生産過程や厳重な品質の管理体制を学ぶことができました。

- ・テーマ 乳製品の生産から出荷まで
- ・実施日時 平成26年 8月26日（火）13:00～16:00
- ・場 所 雪印メグミルク株式会社海老名工場
- ・参加人数 24人



b 第2回食材塾

タカナシ乳業株式会社の徹底した衛生管理の説明、実際に出張授業として小学校で行っている食育授業「牛乳ができるまで」及びバター作りの実習を行いました。

- ・テーマ 「牛乳ができるまで」
- ・実施日時 平成27年 2月7日（土）10:00～12:00
- ・場 所 公益財団法人 よこはま学校食育財団 会議室
- ・参加人数 35人



「衛生管理の話」



「授業風景」



「バター作りの実習」

(オ) 商業施設での食育イベントへの参加【新規】

横浜市健康福祉局保健事業課主催の商業施設での食育イベントに参加し、離乳食や幼児食の栄養相談やアドバイス、給食のレシピ等を配布しました。子ども向けには季節の食べ物の折り紙や貼り絵、塗り絵を行いました。また、朝ご飯の大切さを伝える紙芝居も行いました。

12月の開催時には当財団で作成したレプリカを展示し、横浜の給食の歴史を紹介しました。

- ・実施日時 平成26年10月21日（火）、12月6日（火） 13時～15時30分
- ・会場 商業施設 マークイズ
- ・参加人数 268人



「秋の食べ物の貼り絵」



「はやねはやおき  
あさごはんの紙芝居」



「横浜の昔の給食紹介」

(カ) 出張食育教室【新規】

a 横浜市立岡村小学校の2年生を対象に出張食育教室「さつまいもピザの作り方」とさつまいも等の食材についての話をしました。

- ・実施日時 平成26年11月12日（水）10時～12時
- ・会場 岡村小学校調理室
- ・参加人数 57人

b 放課後キッズクラブの児童を対象に「妖怪いちご大福を作ろう」をテーマに和菓子（大福）作りの体験と「あずき」「餅米」について話をしました。

- ・実施日時 平成27年3月27日（金）13時30分～16時30分
- ・会場 大岡小学校放課後キッズクラブ
- ・参加人数 38名



「いちご大福手作り中」

(キ) 講師派遣【新規】

a 横浜市中区福祉保健センター主催の研修会

- ・実施日時 平成26年11月17日（月）14時30分～16時30分
- ・会場 中区役所 7階会議室
- ・対象 区内の子どもに関わる施設従事者（保育所、幼稚園、地域ケアプラザなど）
- ・講話内容 「こころと身体をすこやかに育てる“食”」  
～媒体を使った食育支援活動について～

b 神奈川県社会福祉協議会施設部会児童福祉施設協議会主催研修会

- ・実施日時 平成27年2月10日（火）13時～15時30分
- ・会場 神奈川県社会福祉会館 二階 第一会議室
- ・対象 神奈川県内児童福祉施設栄養士
- ・講話内容 食育 ～取り組み方・媒体作り～

c 戸塚ルーテル教会附属幼稚園主催の保護者対象講演会

- ・実施日時 平成27年2月25日（水）10時～11時15分
- ・会場 戸塚ルーテル教会附属幼稚園 礼拝堂
- ・対象 幼稚園の保護者
- ・講話内容 教えて食育 「こころと身体をすこやかに育てる“食”」



「中区福祉保健センター主催の研修会の様子」

## イ 情報提供

### (ア) 食育啓発紙「教えて食育」の編集【市教育委員会からの移管】

児童、生徒及びその保護者向け食育啓発紙「教えて食育」19号、20号、21号の編集を行いました。

- ・ 各号発行部数 255,000部

### (イ) 給食試食会等支援プロジェクトの実施

横浜市立小学校で行う「学校給食試食会」や「PTA事業」等の支援をすることを目的として本財団の職員が各学校に行き、保護者を対象に「安全で安心かつ良質な食材を学校に届ける工夫と組織的な取組について」等、横浜市の給食用物資について説明をしました。

- ・ 実施日と訪問校

6月4日	駒岡小学校（鶴見区）	7月7日	桂小学校（青葉区）
6月4日	東品濃小学校（戸塚区）	7月8日	山王台小学校（磯子区）
6月10日	小田小学校（金沢区）	9月25日	日野南小学校（港南区）
6月10日	上寺尾小学校（鶴見区）	10月15日	上末吉小学校（鶴見区）
6月12日	上山小学校（緑区）	10月17日	大鳥小学校（中区）
6月27日	岸谷小学校（鶴見区）	10月20日	末吉小学校（鶴見区）
7月3日	南太田小学校（南区）	12月8日	西本郷小学校（栄区）

（計 14回実施）

- ・ 参加人数 592人（14回累計）

### (ウ) 納入業者の食育支援活動に関する情報提供【新規】

当財団の納入業者が実施している職場見学や学校への講師派遣等の食育支援活動について、ホームページに掲載し、給食実施校へ情報提供しました。

### (エ) ホームページを活用した食育の情報提供【新規】

学校給食食材に使われる旬の食材やそれに関する知識、小学校で実際に提供された給食献立や旬の食材を使ったレシピをホームページで紹介し情報提供しました。

### (オ) 教材作成【新規】

学校等での活用を目的に食育に関する教材・資料を作成しました。

- a 給食献立のフードモデル（昭和20年, 27年, 39年, 45年, 46年, 50年, 63年, 平成21年, 26年）
- b 給食献立のパネル（昭和24年, 27年, 39年, 45年, 46年, 50年, 平成元年, 19年, 21年）
- c 食育に関するクイズ教材「やさいのおなか」「やさいのせなか」
- d DVD作成
  - ・ 横浜の昔の給食 ～昭和22年から昭和45年まで～
  - ・ 横浜の昔の給食と地産地消

### (4) 献立作成業務【市教育委員会からの移管】

横浜市教育委員会からの給食献立作成業務の移管を受け、同市教育委員会の献立作成委員会の事務局として、平成27年度基準献立の作成を行いました。

- ・ 9月 平成27年度基準献立素案作成（教育委員会へ提出）
- ・ 12月 平成27年度基準献立原案作成委員会開催
- ・ 1月 平成27年度4、5月分基準献立作成委員会開催
- ・ 2月 平成27年度6、7月分基準献立作成委員会開催

#### 4 学校給食に関する調査・研究に関する事業（定款第4条第1項4号関係事業）

(1) 給食用物資等に関する情報収集

給食相談員による各学校の訪問及び給食実施校への給食用物資に関するアンケートにより、給食食材等に関する各学校の情報収集を行い食材調達の参考にしました。また、各学校における「食育の全体計画」の進ちょく状況及びアレルギー研修会等の実施の有無等についてヒアリングを行い、食育の推進及び危機管理対策に結びつけました。

(2) 給食関係者意見交換会の開催【新規】

学校給食食材に関する品質向上や新たな食材の開発等について当財団の物資納入登録業者をはじめとする給食関係者の皆様との意見交換会を行いました。

初回である今回は、「青果」について実施しました。新たな給食献立食材についての提案や地産地消を推進する際の課題である「品質」と「安定供給」について、関係者の意見を伺い今後の事業を実施する参考としました。

- ・テーマ 「青果」の調達及び地産地消の取組等について
- ・実施日時 平成26年8月11日（月）14:30～17:00
- ・場所 横浜関内ビル5階
- ・参加人員 本財団青果類納入業者（25社26名）  
市場卸売事業関係者2名  
横浜市経済局中央卸売市場本場1名  
横浜市環境創造局農業振興課1名  
横浜市教育委員会事務局健康教育課2名  
よこはま学校食育財団7名



(3) 他都市等からの情報収集

「大都市学校給食連絡協議会」において他都市との情報交換を行いました。

- ・実施日 平成26年7月25日（金）
- ・会場 熊本市
- ・出席者 各政令指定都市の学校給食会

また、他都市の給食会への訪問受入等により、情報交換を行いました。

#### 5 その他、法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項5号関係事業）

(1) 学校給食用物資納入業者向けコンプライアンス研修【新規】

学校給食用物資納入業者を対象にコンプライアンスの向上を図るため、研修会を開催しました。

- ・テーマ 食品における偽装問題について
- ・実施日時 平成26年7月29日（火）15:10～15:30
- ・場所 横浜市社会福祉センター
- ・講師 健康福祉局食品衛生課長
- ・参加人員 193人

(2) 他団体の事業支援

市内公立小学校の給食事業の充実発展とその運営及び食の安全・安心、地産地消、食育等に資する他団体の事業に対して後援を行いました。

	団体名	事業内容	実施日
1	食育研究協議会	第1回親子料理教室	平成26年7月12日
2	横浜市環境創造局	はま菜ちゃん料理コンクール	平成26年8月1日から 9月5日まで
3	食育研究協議会	第2回親子料理教室	平成26年11月29日
4	横浜市教育委員会	第57回横浜市学校保健大会	平成27年1月22日

# 庶務概要

## 1 会議の開催

### (1) 評議員会

開催日	開催場所	審議事項	
定時	本財団	第1号議案	平成25年度計算書類等の承認の件
		第2号議案	提出議案等の修正にかかる理事長への委任の件
H26. 6. 26	5階会議室	報告事項1	平成26年度事業計画書及び収支予算書の報告の件
		報告事項2	平成25年度事業報告の内容報告の件

### (2) 決議の省略による議決（評議員会）

議決日	決議事項	
第1回 H26. 4. 1	提案事項1	理事の選任の件
第2回 H26. 7. 1	提案事項1	評議員選任の件

### (3) 理事会

開催日	開催場所	審議事項	
第1回	本財団	第1号議案	規程類の制定及び改正の件
		第2号議案	平成25年度事業報告及び計算書類等の承認の件
H26. 6. 6	5階会議室	第3号議案	平成26年度定時評議員会招集及び提出議案の件
第2回	本財団	第1号議案	規程類の制定の件
H26. 10. 28	5階会議室	報告事項1	平成26年度中間事業報告の件
第3回	本財団	第1号議案	規程類の制定及び改正の件
		第2号議案	平成27年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件
H27. 3. 24	5階会議室	報告事項1	平成26年度職務執行状況報告の件
		報告事項2	横浜市との協約案の報告の件

### (4) 決議の省略による議決（理事会）

議決日	決議事項	
第1回	提案事項1	理事長の選定の件
H26. 4. 2	提案事項2	小川浩之理事長の報酬を決定する件
第2回	提案事項1	決議の省略により評議員の同意を求める件
H26. 6. 26	提案事項2	評議員選任の件
第3回	提案事項1	事務局長の選任の件
H27. 3. 31		

(5) 委員会

委員会名	開催回数	委員会の概要
学校給食食材安全監視委員会	2回	学識経験者、消費者、保護者代表、学校給食関係者で構成され、学校給食に供給する食材の製造・流通の各段階における安全性を確保するための検討を行いました。
物資購入選定委員会	17回	学校給食関係者で構成され、学校給食で使用する物資について、本財団規格基準への適合性等を審査し、安全で良質な物資の選定を行いました。（冷凍食品：11回、一般食品：6回）
物資納入業者資格審査委員会	1回	学識経験者及び給食実施校長で構成され、給食用物資納入業者の資格審査及び決定を行いました。本年度は、1者の新規登録を承認しました。
物資納入業者制裁処置判定委員会	5回	<p>学校給食関係者で構成され、給食実施校から報告のあった不良品等を納入した業者に対する制裁処置を決定しました。</p> <p><b>【制裁処置状況】</b>  入札参加資格停止1件、文書訓戒2件、文書厳重注意13件、口頭厳重注意1件</p>
物品供給等一般競争入札参加資格審査・指名業者選定委員会	5回	行政職員、本財団の役職員により構成され、本財団の委託業務に関する指名業者の選定について審議し、決定しました。

## 2 役員等に関する事項（平成27年3月31日現在）

### (1) 評議員 6名

役職名	氏名	所属団体名
評議員	森川 智之	横浜市PTA連絡協議会会長
評議員	遠藤 志津江	一般財団法人横浜市安全教育振興会副理事長
評議員	持丸 みち代	横浜市食生活等改善推進員協議会会長
評議員	畑井 展子	元横浜市立東小学校校長
評議員	持田 一 皇	元横浜市港北区長
評議員	角野 公利	横浜市立小学校長会会長 横浜市立北方小学校長

### (2) 役員（理事5名 監事1名）

役職名	氏名	所属団体名
理事長	小川 浩之	常勤役員
常務理事	伊奈 保秀	常勤役員
理事	相原 和行	横浜市PTA連絡協議会副会長
理事	野渡 祥子	公益社団法人神奈川県栄養士会 第一県民活動事業部役員
理事	斎藤 有厚	横浜市立小学校長会副会長 横浜市立岡村小学校長
監事	佐久間 和子	税理士（横浜国際税理士法人代表社員）

## 3 事務局組織及び職員に関する事項（平成27年3月31日現在）

事務局長	—	総務企画係	4名（うち人材派遣1名）
	—	契約・発注係	5名
	—	食品安全係	5名
	—	食育推進係	10名（うち給食相談員6名）

職名	職員数
事務局長	1
係長	4
常勤職員	10
非常勤職員等	9
人材派遣職員	1
計	25